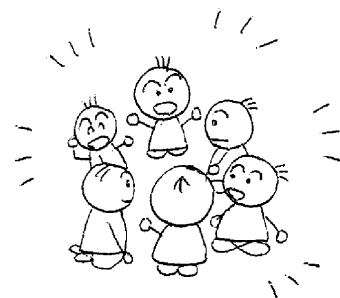


## 分科会 大学改革

この分科会では、独法化を  
 らんで各大学で進められて  
 いる大学改革の現状につい  
 て情報交換を行なった。参加  
 は9大学22名。九工大からは  
 独立研究科設置の過程や大  
 学の運営体制強化の動きに  
 ついて、長大からは7月末に  
 出された「評価指針概要」な  
 どについて、熊大からは任期  
 制導入についてレポートがあ  
 った。長大の個人評価指針は  
 任期制的発想を伴う極端な  
 もので参加者の驚きが大き  
 かった。

さらにその後、予算配分  
 方法などについて各大学の  
 情報を交換した。



## 分科会 年金



福永一郎(全法務)講師の三  
 講演会方式で行われた。参加  
 人数19名。福永さんの用意さ  
 れた47ページにおよぶ資料を  
 もとに約1時間ほど制度の説  
 明があり、休憩をはさんで年  
 金計算方法について解説があ  
 った。年金の歴史の上で重要  
 なポイントは、それが組合活  
 動によって勝ち取られたこと  
 1985年以来、89年、94年、  
 99年と4回の年金制度改悪  
 が行われたことである。特に  
 昭和28年生まれの人からは  
 退職後に年金ゼロの年が生  
 じることになるとのこと。厚  
 生省はいかにして年金を少な  
 くするだけを考えているよう  
 に思える。



## 課題別分科会Bその1

8.20 9:00-11:30

## 分科会 楽しい組合作り

18名参加で開催された。楽  
 しい組合を作っていくための  
 案はレクレーションがほとん  
 どのようだが、そのような活  
 動よりも純粋な組合活動(ピ  
 ラ配布、定期大会等)で頑張  
 っている単組もあるとの紹介  
 があった。こういった熱心な  
 単組は加入率も100%近い  
 数字を出している。組合活動  
 が活発であればこのような活  
 動も楽しい(やりがいがある)  
 と思うようである。レクレー  
 ションも一つの手だが、もっ  
 と組合の本質を伝えるところ  
 から加入率を上げ、活動を広  
 げていけるのではないだろうか?



## 分科会 情報公開

講師に赤城光代氏を  
 迎え、6単組11名の参加  
 者を集めて活発な議論が  
 行われた。熊本市市民オン  
 ブズマンが入手・分析され  
 た平成7年度の熊本県東京  
 事務所の食糧費のデータを  
 基にした「行政の無駄をな  
 くす」運動の紹介から始ま  
 り、現在取り組んでおられ  
 る情報公開条例を制定させ  
 る運動の報告があった。  
 後半は報告に基づいた質  
 疑応答・意見交換が行われ  
 た。



速報

草泊まり

8月20日 12:00